## 令和3年度 学校評価シート (教員用)

◎全て「学校としてどうだったか」という視点で評価する。

[A:当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:当てはまらない]

努力事項1:一人一人の児童生徒の教育的ニーズに応じた学習指導の充実 努力事項2:教職員の指導力 努力事項3:児童生徒の「安心・安全」 努力事項4:センター的機能の充実 努力事項5:チーム光明

マハ	NT.	16 口	関連する	人数		P	С	P.
区分	No.	項目	努力事項	%	A	В	Ç	D
A 学校運営関係	1	学校教育目標は、児童生徒の実態に照らして適切である。		148	128	20	0	0
				100%	86%	14%	0%	0%
	2	目指す児童生徒像,指導の重点は適切である。		148 100%	125 84%	23 16%	0%	0%
		   目指す児童生徒像、指導の重点の具現化のための施策等を、職員間		148	79	67	2	0
	3	で共通理解しながら実施している。		100%	53%	45%	1%	0%
	4	学校経営の方針は、本校の教育活動、教職員の体制、社会や地域、		148	104	40	3	1
		保護者の状況等に照らして適切である。		100%	70%	27%	2%	1% 0
	5	本年度の努力事項の具現化のための施策等を,職員間で共通理解しながら実施している。	全般	148 100%	65 44%	78 53%	5 3%	0%
		学部間の連携を図りながらより一体感のある学校作りに努めている。	5	147	51	86	9	1
	6			100%	35%	59%	6%	1%
	7	  服務規律についての意識を高め,不祥事発生の防止に努めている。	5	147	109	38	0	0
		<b>※押士の門がみ端屋等度の仕用する場所等のも若に出す</b>		100% 148	74%	26% 70	0% 5	0%
	8	学期末の反省や学校評価の結果を、学校運営の改善に生かしている。		100%	49%	47%	3%	0%
	9	不審者, 事故, 災害等, 緊急事態発生時の対応を, 共通理解を図り ながら, 有事に備えている。 新型コロナウイルス感染症の感染レベルに応じた対策を講じ, 状況 に応じた指導体制や学習活動, 環境整備に努めている。		148	110	37	1	0
			3	100%	74%	25%	1%	0%
			3	147	105	41	1	0
		に心した指導性間(子自伯勤、承先至間に为めている。		100% 147	71% 87	28% 56	1% 3	0%
	11	児童生徒の実態にあった指導の充実に努めている。	1	100%	59%	38%	2%	1%
	10	教育課程の編成に当たり、小学部・中学部・高等部の系統性を意識	1	148	67	73	8	0
В	12	している。		100%	45%	49%	5%	0%
学部	13	学習・生活環境づくりを創意・工夫し、効果的な学習・生活環境の 提供に努めている。		148	82	65	1	0
学				100% 148	55% 102	44%	1%	0%
年	14	常に危機意識(生命・安全など)をもって児童生徒の対応をしている。	3	100%	69%	31%	0%	0%
学級	15	障害の特性を把握し、共通理解を図りながら指導内容や指導法の改	1 0	148	80	65	2	1
	15	善に努めている。	1, 2	100%	54%	44%	1%	1%
	16	児童生徒の実態に即した「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し、それに基づいた指導に努めている。	1, 2	148	93	54	1	0
		体験的・実際的な活動を通して、自ら学ぶ意欲や主体的に行動できる力を育てている。	1	100% 148	63% 72	36% 71	1% 3	0% 2
С	17			100%	49%	48%	2%	1%
学習	18	学級担任間,TT間の打合せや調整等を行っている。	2	148	96	50	2	0
指導				100%	65%	34%	1%	0%
77	19	教材・教具の開発やその効果的な活用に努めている。	2	148 100%	83 56%	63	2	0
	20	学校・学部行事等の内容は、児童生徒の発達段階を踏まえて、適切 に立案し実施されている。	1	145	86	43% 58	1% 1	0
D				100%	59%	40%	1%	0%
活特 動別	21	学校・学部行事等の設定に当たっては、時期や系統性について各学	1	147	82	63	1	1
		部が連携し、適切に配慮している。		100%	56%	43%	1%	1%
	22	保護者の思いや願い等を,指導に生かすように工夫している。	1	146 100%	109 75%	37 25%	0	0 0%
E 保		授業参観や学校行事を通して、家庭や保護者等との連携を図るよう		146	108	36	1	1
護者	23	に努めている。	1	100%	74%	25%	1%	1%
との	24	連絡帳や通信表を,各種お便り等,児童生徒の様子や教育の成果等の情報交換に有効に活用している。 PTA活動を理解し,支援するように努めている。	1	147	126	21	0	0
連携				100%	86%	14%	0%	0%
	25			147 100%	80 54%	62 42%	4 3%	1 1%
	9.0	保護者や地域の小・中学校に授業を積極的に公開し、外部の意見を	4	0	0	0	0	0
F開かれた学校	26	指導や支援の改善に役立てている。	4	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		教育・福祉・労働・医療機関と連携協力をしている。 校内外の教育的ニーズに対応した教育相談活動を実施している。	4	148	85	60	3	0
				100%	57%	41%	2%	0%
				147 100%	93 63%	51 35%	3 2%	0 0%
	00	地域の1分を活用した物本に動き、建物はカラロ用リー・・・・・		0	0	0	0	0
	29	地域の人材を活用した教育活動を積極的に展開している。		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	30	ホームページの内容は適切であり、本校の教育及び特別支援教育の理解政務に独立している。	4	148	73	67	8	0
		理解啓発に役立っている。		100%	49%	45%	5%	0%

						1	1	
G 研修	31	校内研修の実施回数や内容は,適切である。	2	146 100%	76 52%	64 44%	5 3%	1 1%
	20	人林市校全區)。甘文)、一一四位)。土地區)。市区位)	2	147	70	68	8	1
	32	全校研修主題に基づいて、研究に主体的に取り組んでいる。	2	100%	48%	46%	5%	1%
	33	校内研修に取り組むことによって、教師の学び合いが進み、資質や 指導力の向上に役立っている。	2	145 100%	74 51%	66 46%	5 3%	0 0%
	34	校内研修に取り組むことによって、授業や指導の中で児童生徒の変	2	148	59	81	7	1
	34	容が見られる。		100%	40%	55%	5%	1%
H 地域交流	35	近隣の学校や地域に対して、本校の教育・特別支援教育への理解啓 発に努めている。	2	148	62 42%	78 53%	8 5%	0
	36	交流及び共同学習や地域間交流活動で、児童生徒は充実した活動を	4	148	59	77	9	3
		している。		100% 147	40% 67	52% 74	6% 6	2%
Dit	37	居住地校学習推進事業は、相手校と連携しながら効果的に行われている。	1	100%	46%	50%	4%	0%
I	38	児童生徒の将来の社会参加と自立,豊かな生活の実現 (キャリア教育)を意識しながら,進路学習の充実を図っている。	1	148 100%	82 55%	63 43%	3 2%	0
進路	39	進路担当や学部所属の進路部員と必要に応じて連携し、児童生徒一 人一人の発達段階に応じた進路指導を展開している。	1	146	91	53	2	0
指導	40	保護者や教員に対し、進路等に関する情報を必要に応じて適切に提	5	100%	62% 98	36% 46	1% 3	0% 0
	40	供している。	3	100%	67%	31%	2%	0%
	41	児童生徒に対する理解を深め,実態に応じた生徒指導に努めている。	1	148 100%	101 68%	46 31%	1 1%	0 0%
	42	いじめ問題対策の方針や指導計画を明確にしている。	3	148	96	51	0	1
J		職員間の共通理解を図り、事故、事件、いじめを未然に防ぐ指導を		100% 148	65% 99	34% 49	0%	1% 0
生徒指	43	減貝間が共通圧解を図り、事故、事件、いしめを未然に防く指導を 行っている。	3. 5	100%	67%	33%	0%	0%
導	44	いじめや問題行動が生じた際に学校全体で組織的に迅速に対応する 体制が整備され機能している。	3	147	101	45	0	1
		14年間が整備され機能している。		100%	69% 108	31% 39	0%	1% 0
	45	保護者・関係諸機関と協力し、指導に努めている。	5	100%	73%	26%	1%	0%
	46	様々な非常事態を想定し、実効性ある危機管理・対応マニュアルを 整備している。		148	110	36	2	0
K		実際の非常事態を想定した訓練(防火、防災、引き渡し訓練等)を		100%	74% 112	24%	1% 2	0%
安	47	実施している。	3	100%	76%	23%	1%	0%
全指導	48	施設設備の安全点検及び補修等を適切に行っている。	3	147 100%	104 71%	36 24%	5 3%	2 1%
77	40	東日本大震災を踏まえ、本校の危機管理・対応の体制を点検し、必	0	148	100	46	2	0
	49	要な改善等を行っている。	3	100%	68%	31%	1%	0%
L	50	児童生徒の実態を踏まえ,通学バスが適切に運行されている。	3	148	97 66%	49 33%	2 1%	0 0%
バ通ス学	51	学校、保護者、委託業者との間の連絡・連携がなされている。	3	148	88	59	1	0
		児童生徒の病気や怪我に対して早期に発見して、適切な処置をして		100%	59% 120	40% 28	1% 0	0% 0
M	52	va.	3	100%	81%	19%	0%	0%
保健	53	児童生徒の実態や発達段階を踏まえ,家庭との連絡を密にしながら 児童生徒の健康管理を行っている。	3	148 100%	115 78%	33 22%	0	0
指導	F.4		_	147	115	30	0% 1	0% 1
	54	衛生面,感染症等,保健指導に関する情報や資料を提供している。	5	100%	78%	20%	1%	1%
N	55	衛生面や安全面に配慮し、児童生徒の実態に応じた食事指導を適切 に行っている。	2. 3	146	113 77%	33 23%	0	0
給	56	児童生徒の実態に応じた献立や調理方法が工夫されている。	3	148	101	46	1	0
食指導	50		,	100%	68%	31%	1%	0%
學	57	給食週間,給食だより,給食参観等で給食に関する啓発に努めている。	5	147	114 78%	31 21%	2 1%	0 0%
0	58	児童生徒の実態に合わせて図書室を有効に活用している。	2	146	81	62	2	1
図書				100%	55% 97	42%	1%	1% 1
	59	掲示板は,掲示の仕方を工夫し有効に活用している。	5	100%	66%	33%	0%	1%
P	60	ネットワークや機器類に不具合があったときの対応は適切である。	2	148 100%	107 72%	40 27%	1 1%	0 0%
情	61	ネットワークを業務の効率化に役立てている。	5	147 100%	92 63%	53 36%	2 1%	0 0%
報	62	ICT機器を活用した児童生徒への教育支援を積極的に行っている。	2	148	77	65	5	1
Q	63	個人情報を含む電子データの管理及び保存を適切に行っている。	2	100% 138	52% 107	44% 31	3% 0	1% 0
情報セキュリ	_	電子データを校外へ持ち出す際には、校内規定に則って適切に行っ		100% 147	78% 112	22% 33	0% 2	0%
	64	電ナアータを佼外へ持ち出り除には、佼内規定に則っく適切に行っている。	2	100%	76%	22%	1%	0%
	65	紙媒体での校内文書の管理を適切に行っている。	2	148	104	43	1	0
の R		学校行事 (運動会、学習発表会) を隔年開催にする等, 行事の精選		100% 148	70% 95	29% 52	1% 1	0% 0
精行選事	66	子校1事(連動云、子首光衣云)を隔中開催にする寺、11事の相選に努めている。	1	100%	64%	35%	1%	0%